

<紹介>地理教科書について

清水, 靖夫 / 関, 恵司

(出版者 / Publisher)

法政大学地理学会

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

JOURNAL of THE GEOGRAPHICAL SOCIETY OF HOSEI UNIVERSITY / 法政地理

(巻 / Volume)

7

(開始ページ / Start Page)

70

(終了ページ / End Page)

77

(発行年 / Year)

1966-03-21

地理教科書について

I 教科書選択について

地理教師の立場から

関 惠 司

教科書採択の注意事項について書くように編集者からの依頼を受け、止むを得ず筆を取つた次第である。日頃教科書の研究をしているわけでもなく、ただ教材研究に追われ、時には納得出来る授業をしたいと心掛けているにすぎないから、諸先生、諸先輩に失笑を買い、後輩諸君には何のたしにもならぬではないかといわれるのを覚悟して教科書雑感を記し、責任をふさぎたい。

中学、高校での地理教育は、大学の地理学の程度を低くして生徒に教授するのでなく、地理を通しての人間教育であることを忘れないよう、特にこれから教壇に立とうと考えている人達にお願いしたい。新卒の地理教師に対しての地理学を知つて地理教育を知らないという批評もそこから生まれているので、あえて苦言を呈する次第である。

A 地図帳について

地理教育の基本教材であるにもかかわらず、各時間からみると実質的に教材としての指導内容が伴わず、無用の長物と化する場合がないではない。地図帳教育の特殊性を考えると、基本的な知識や能力を育成してゆく素材として、効果的に教科書と併用できるものを採択しなければならない。教科書の内容、地名の呼び方、地図記号の徹底した統一が要求されるのである。教科書と地図帳の不統一があつては、地理教育の十分な効果は期待できないから、教科書採択に当つては地図帳と併せて内容を検討する必要がある。

B 地形図について

入試傾向や指導の重点が地形図の読解力から能力、知識をひき出す傾向があり、その学習形態は郷土学習から出発するのが適している。ただ地形図の取り扱いについては簡単な読図、作図、集落、地形などの応用にとどまらず、各単元の随所に適応できるような教育用地形図を考えなければならない。地形図帳的補充教材も多数出版されているが、内容の検討、指導時間の不足、現行カリキュラムとの関連学習がむづかしいため、教科書内の地形図とその単元の関連をよく吟味する必要がある。

C 統計資料について

地形図学習と同様、現実の社会を理解するには、統計資料を欠かすことはできない。しかし、教科書、地図帳の付録的な統計資料では表面的な指導におちいりやすいから、その質的内容があくまで客観的なものでなければならない。従つて、「如何なる立場から、何をどうおさえるか。」を教材の内容に応じて利用態度を検討しなければならない。ことに、統計の図表化されたものは視覚的にもとらえやすく、統計が訴えている問題点が適確に表現されているかどうかを確認する必要がある。なお、指導にあつて教師の立場からは、その統計資料の価値限界をみきわめ、飛躍的指導におちいることなく、むしろ生徒に問題提起することがのぞましい。

D 教科書採択にあつての私の態度

教材の最も大切な基本は教科書であり、質と内容が現在と殆んど変らないならば、文章、内容の生硬の是非よりも、各種図版、統計、図表の内容を重視したい。

教科書の内容については、「教科書における教材の展開は緻密に一貫され、体系的なもので、思想全体と文体の単一という点で統一されていなくてはならぬ。」「新しいカリキュラムは経験によつて構成される。それは教材は用いるが教材で構成するものではない。」というジダーノフ、キルバトリックなどの言葉を味わつておく必要がある。

おわりに

「地理教師の場合、めんみつな教材研究と検討のなかで、現代的問題との結びつきは地理教師がもつとも気を配ることの一つであるし、現代の焦眉の問題から立ち遅れることは科学としての地理の内容を完全にゆがめる恐れがある。地理と現代性とは切り離しがたいものであつて、地理教材を現代と結びつけない教師は本質的にはすでに地理を教えているのではない。」というカルガロワの言葉は、地理教育に従事する教師の誰もが考えておかなければならない教師の責任であろうと思われる。

以上

34年度 大学院修士課程卒

千代田女子学園 教諭

II 地図帳について

清水靖夫

地理の学習において、他の教材は無いとしても、地図の無い学習は考えられない。これは地理

ばかりでなく、社会科全般についてもいえることで、地図帳の存在意義がここにあると思う。地図帳はかつての地理附図の域を完全に脱したといえる。社会科地図帳は、National Atlasの無いわが国では恰好な地図で、これは家庭用の地図帳でもあり得、文部省の検定の網をくぐりぬけ、低廉な値段で購入出来るわが国特有の出版物ではあるまいか。いかえると、ある粋の中で作られた、それだけに欠点は少ないこれらの教育用の地図帳について、若干感想等を述べてみたい。

現在高等学校用の地図帳は3社4種がある。それ等は日本書院の高等地図、帝国書院の新詳高等地図最新版、二宮書店の高等地図帳、日本書院の最新高等地図である(番号順)。ここでは新詳高等地図(帝国)、高等地図帳(二宮)、最新高等地図(日本書院)の3部についてみていきたい、それぞれ183頁、136頁、144頁である。いずれも生徒の使用に耐える様表装は頑丈に出来ている。個々の地図の内容と私見は次の通りである。

新詳高等地図最近版(帝国)

一見一番薄く感じる。表紙裏は世界の地形で、これは他2社共同で内容を取扱っている。地図の説明のあとには基礎事項として地形を空中写真と地形図との対比やブロックダイアグラムなどで示し、農業の形態を各国の地図を用いて説明し、工業では工業地帯内の工物の分布、集落では各集落形態、開発(総合開発)では各種各地の開発図などがある。Dielke Atlasにみられる様な図もあり、指導要録中の項目順に並んでおり完全にこれ等の図が使いこなせれば面白い、難をいえばあまりこまかく盛沢山すぎるきらいがないでもない。次は世界各地の地図であり、他の地図帳にみられない工夫がみられる。これは地図帳の老舗のなせるわざかも知れないが、先ず出てくるユーラシア図である、Dielke Atlas からとつた人口分布図で、地形はうすく紫でぼかしてある、ユーラシアの全般図に地形でなく人口分布を持つて来た試みは、まあ成功したとみて良からう。主要国の拡大図は地形で示されているが、じやまにならぬ色で円の扇形グラフで都市の産業が入っている。Geograficheskii Atlasで用いた手である。亦図の切り方はAdvance Atlas, Atlas Miraなどにみられるものと似ており、他2社にもなく、図横とあらわしたい範囲の関係から止むを得なからう。表図に対してその頁の次の図を裏図とすると、地形で拡大図を入れた部分もあるが、殆んどは主題図で埋められており、これは見ていて楽しい。ただ図の基本資料が異なる為であろうか、他の部分の図と合わない所が一二あるようである。一般に地形の等高線もあまり甘くないのと、段線もウルサクないのは有難い。

日本図は世界のあとにつづき先ず、気候から人口に到る各図が見開き4頁にならび、各地方な

らびに主要部の地図となる。一般図は段彩で地形をあらわし、日本全域にわたつて、180万分の1に統一してある、これは以前から云われていたことだが、北海道と九州の面積の比、これは内容の豊富を近畿や関東地方はとかく大きく、内容の比較的少ない北海道などは図積の関係から小さく扱われ、北海道の広さが概念として入つて来ない、それを是正したことは誉めて良からう。裏図は50万分の1〜80万分の1で統一され土地利用図に等高線を薄く入れ一般図化してある。これは教育用として適当なものと思われる。そのあとに一般統計図が入り地図の部分を終る。巻末は統計と索引が16枚、裏見返しは、気候、土壤、植物分布図などが入つている。比較的無難な一般向もする地図帳といえよう。

高等地図帳（二宮）

表紙裏は世界の地形をグード図法で示し、本文は直ちに日本周辺図に入る、樺太から台湾迄、朝鮮を含めて自然位置で入つており、とくま子扱的の離島を正位置で入れたのは良かった。図積の関係もあろうが千島列島も入れたかった。表図の出来は悪くはないが等高線と段彩で等高線が少しうるさいのと、町村の位置を示す丸印が少し大きい様である。平凹版の特徴は裏図に出ている、50〜80万分1の一般段彩地形図だが注記文字が少し強い感じである。この程度の縮尺だと等高線が邪魔にならない。図の配置で、関東地方が100万分1、関東主要部が50万分1、京浜が20万分1でいずれも同系統の地形図であるのは一寸もつたいない、この地図帳の方針らしく、裏図には主題図はないが、関東の所はなんとかならないか、この様に地域と縮尺との関係から見ると世界図の部分にもそれが感じられる部分がある。日本の次は世界で、図の切り方や配列はオーソドックスである。アジア東部図やアメリカ合衆国などは鉄道を白黒のハタザオ式の為と文字の大きいところから色彩がかかつていても印象が少し強い、出来れば鉄道の等級による取捨があると良かったらう。特殊図は他の社のものと若干趣がちがつていて面白いものも多い。巻末の統計、索引は21枚を費し、裏表紙裏は世界の行政区画が入つている。

最新高等地図（日本書院）

表紙裏は同じ様に世界の地形が示され交通が入つている。はじめの部分は特殊図で地図の種類から地形、気候と指導要録版にならんでいる、気候などは必要より大きい図で示され中学生向的な感が無くもなく、日本の土地利用図は中学校用と同じである（裏作率と一・二毛作に分けたのは高校用）。親切すぎるくらいがないでもない。特殊図の次は世界で、ユーラシアから順次ならばが地形はケバと段彩で入つており、文字の配列は良いが、ケバはあまり感心出来ない、ケバを入れるなら、ドイツの地形図や英国の海図の陸部に入つている程度の物が望ましい。日本でもかつての海図や10万分1帝国図のものがあるが、どうも最近のケバ（正しくは^{クン}暈翁）は毛虫みた

いに見える、ケバの有る図と等高線に段彩したものと必ずしも統一はとれていないようである。尙ユーラシア図、アジア南部図などで中印国境の未定界（マクマホンライン等）が入っているのは3社中、この地図帳だけである。尙他2社に比し地名が少なく、それだけ主要な地名を早く索出出来る。地名が多いことが社会科地図帳の必要条件ではないからである。日本図も表図はケバと段彩で、平野部の台地縁がケバであらわされているのは歓迎出来るが、国土地理院の20万分1地勢図で平野部のなにも無い所に地形のボカンがある所があり、この図でもその部分にケバが入っているのはどうしたことか。裏図の都市部分は、あまり忠実に描いた為にかえつて主要道路がみえなくなり、総描に工夫が必要であろう。巻末統計資料と索引は18枚である。裏見返しは日本全図が入れてある。この地図帳はどちらかというといふ学年向の様に思える。

以上高校用の地図帳で、最近の表図は殆んどが図に郭をつけない裁ち落し形式をとり、その為に従来のもより広範囲をあらわすことが出来るし、亦縮尺を大きくすることが出来る様になつたのは一つの進歩であろう、もつともこの様式を10数年前最初に採用したのは学校図書の中学期版であつた、周囲が海の場合いかにも広々とした感を与えてくれる。

中学校用の社会科地図帳は、帝国書院の新選中学校社会科地図最近版、古今書院の最新版社会科標準地図、日本書院の社会科中学生の地図の3種で、今年から広域採択制度がとられ、この3社にしぼられた。それだけに中学校用としてはいずれも大差は無い様にみうけられ表図と裏図との組合わせでは帝国書院、裏図の印刷効果と図内のまとめでは古今書院、縮尺を一定にする為上下に特別凸部をつけた日本書院（中学用にはケバが無く、特徴が無いかわりに見易い）等の特色がある。尙小学校用は7社があるが紙面の都合で割愛する。

以上簡単に社会科地図帳をみたが、教科書の出版社の数に較べて地図帳出版社が少ないこと、現場の教師の要求するものが何であるかということ、各地の学校で使用させる為八万美人的に余計なものまで入れないことなど、わが国の教育地図界の後進性もさること乍ら、未だ未だ良くなる要素を持つている様に思われる、更に地図帳のより良い成果を期待し、我々はもつと積極的に地図帳を利用することが地図帳をより良くすることであることであると信じこの項を終る。

（大学院博士課程在学 立教高等学校教諭）

高 校 用				中 学 用		
発行名 図 名	帝 国	二 宮	日 本 書 院	帝 国	古 今	日 本 書 院
日本全図	$\frac{1}{700} \sim \frac{1}{1500}$ 万	$\frac{1}{1000}$ 万	$\frac{1}{400}$ 万	$\frac{1}{600}$ 万	$\frac{1}{600}$ 万	$\frac{1}{600}$ 万
九 州	$\frac{1}{180}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{125}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{135}$ 万	$\frac{1}{125}$ 万
中国四国		$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万
近 畿	$\frac{1}{180}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万
中 部		$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{160}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万
関 東	$\frac{1}{180}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{100}$ 万
東 北	$\frac{1}{180}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万
北 海 道	$\frac{1}{180}$ 万	$\frac{1}{200}$ 万	$\frac{1}{200}$ 万	$\frac{1}{200}$ 万	$\frac{1}{200}$ 万	$\frac{1}{150}$ 万
各地方要部	$\frac{1}{50} \sim \frac{1}{100}$ 万	$\frac{1}{50} \sim \frac{1}{85}$ 万	$\frac{1}{60}$ 万	$\frac{1}{30} \sim \frac{1}{100}$ 万		$\frac{1}{80} \sim \frac{1}{100}$ 万
都市周辺	$\frac{1}{30}$ 万	$\frac{1}{20}$ 万	$\frac{1}{25}$ 万		$\frac{1}{25}$ 万	$\frac{1}{20}$ 万
ユーラシア	(ランペルト) $\frac{1}{4500}$ 万	(ボンヌ) $\frac{1}{4000}$ 万	(ボンヌ) $\frac{1}{4500}$ 万	$\frac{1}{4500}$ 万	$\frac{1}{4500}$ 万	$\frac{1}{4500}$ 万
シベリア	(円 錐) $\frac{1}{2400}$ 万	(ランペルト) $\frac{1}{2600}$ 万	(円 錐) $\frac{1}{2700}$ 万	$\frac{1}{2400}$ 万	$\frac{1}{2500}$ 万	$\frac{1}{2600}$ 万
中 国	(相似円錐) $\frac{1}{750}$ 万	(円 錐) $\frac{1}{800}$ 万	(ボンヌ) $\frac{1}{1000}$ 万	$\frac{1}{1000}$ 万	$\frac{1}{1000}$ 万	$\frac{1}{2000}$ 万
南アジア	(ランペルト) $\frac{1}{1500}$ 万	(サンソン) $\frac{1}{2000}$ 万	(ボンヌ) $\frac{1}{2500}$ 万	$\frac{1}{2500}$ 万	$\frac{1}{2500}$ 万	$\frac{1}{2000}$ 万
ヨーロッパ	(ボンヌ) $\frac{1}{1600}$ 万	(ボンヌ) $\frac{1}{1600}$ 万	(ボンヌ) $\frac{1}{2000}$ 万	$\frac{1}{1600}$ 万	$\frac{1}{1600}$ 万	$\frac{1}{2000}$ 万
アフリカ	(ランペルト) $\frac{1}{3500}$ 万	(エイトフ) $\frac{1}{4500}$ 万	(ランペルト) $\frac{1}{4000}$ 万	$\frac{1}{4000}$ 万	$\frac{1}{4200}$ 万	$\frac{1}{4000}$ 万
南北アメリカ	(ランペルト) $\frac{1}{2200}$ 万 南 $\frac{1}{3000}$ 万	(ランペルト) $\frac{1}{4500}$ 万	(ランペルト) $\frac{1}{4500}$ 万	$\frac{1}{4000}$ 万	$\frac{1}{4250}$ 万	$\frac{1}{4500}$ 万
両 極	ユーラシア, オセアニア に含む	(ランペルト) $\frac{1}{7000}$ 万	(ランペルト) $\frac{1}{5500}$ 万 北 $\frac{1}{5500}$ 万 南 $\frac{1}{4500}$ 万	南 $\frac{1}{5000}$ 万	南 $\frac{1}{5100}$ 万	南 $\frac{1}{4500}$ 万

比較に良さそうな図の縮尺をならべると上記の様になる。

Ⅲ お わ り に

今回編集部は地理教科書についての原稿を依頼した。これは新しく教職にたずさわる後輩にとって諸先輩の方々の御意見をうかがうという試みである。なぜならば教科書の採択は職場に出て間もない7月であり、まだ十分に教科書の検討を行なういとまもない時期である。そのためついなおざりにしやすく、例年通りなどという結果が出やすい。常に良心的な教師でありたいと願う場合に、何かの手がかりを得られるならばと考えてこの企画をたてたものである。

中 学 用

教 科 書		地 図 帳	
出 版 社 名	発 行 部 数	出 版 社 名	発 行 部 数
中 教	490,403	帝 国	1,227,279
東 書	371,546	書 院	370,098
日 書	214,339	古 今	51,936
学 図	196,039		
大 書	157,954		
清 水	142,047		
帝 国	128,757		
教 出	104,008		
書 院	2,365		

高 校 用

教 科 書			地 図 帳	
	A	B		
出 版 社 名	発 行 部 数	発 行 部 数	出 版 社 名	発 行 部 数
二 宮	179,000	254,000	帝 国	630,494
書 院	175,000	154,000	書 院	591,016
帝 国	152,000	109,000	二 宮	517,045
清 水	92,000	99,000		
東 書	66,000	49,000		
好 学	58,000	90,000		

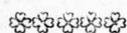
注 いずれも、41年度用、ただし教科書は上位のみ。

参考までに中学校ならびに高等学校の教科書の普及状態の資料をかかげることとする。このような資料は、教職にある場合、とくに転入生を受けれる例の多い学校では参考になるかと考えられる。(教科書の途中入手の困難な出版社もある。それ故、紛失した生徒が学年の後半になつて不自由するなど)

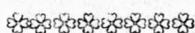
編 集 部

投 稿 規 定

1. 学術論文。未発表のもの。400字詰め原稿用紙20枚(なるべく横書き)。図は2枚以内で大きさは本誌1頁におさまるもの。タイプ印刷の関係上必ず原寸で書くこと。
2. 資料、いわゆる短報をふくみ、体載は1.に準ずる。
3. 書評 近刊書について、1冊につき原稿用紙2枚程度。
4. 活動の記録 教職、その他の職業においていかに活動を行なっているかの記録で、卒業生の投稿を歓迎。原稿用紙10枚程度。



おねがい



本会も活動を再開し、大いに前進をしております。先年文書をもつてお知らせしましたように会費納入の促進を進めております。現在多数の方々の納入がありました。また、活動資金として十分では有りませんので、今後とも、納入に協力をおねがいします。会費は年300円です。又、滞納している方には、会則にしたがつて納入をいらいしますのよよろしくおねがいします。

会 計 部